

主催：一般社団法人北海道環境保全技術協会
後援：一般社団法人土壌環境センター

平成 31 年度第 1 回環境保全技術セミナー

日時：令和元年 7 月 5 日（金） 14 時 00 分～16 時 35 分
場所：札幌国際ビル 8 階 国際ホール（札幌市中央区北 4 条西 4 丁目 1）

【セミナーの内容】

1. 『重金属除去用鉄粉エコメルを用いた地下水・土壌環境の浄化方法について』

〔概要〕 当社が開発した重金属除去用鉄粉「エコメル」を用いた地下水・土壌の浄化方法について、浄化鉄粉の作り方・使用方法・浄化原理・適用事例などを交えてできるだけわかりやすく紹介いたします。また、量子ビームを利用可能な施設である「Spring-8」を用いた浄化材の分析/解析に関する最新情報もご紹介いたします。

〔発表者〕 株式会社神戸製鋼所 鉄鋼事業部門 鉄粉本部 鉄粉工場 鉄粉技術室 飯島 勝之 氏

2. 『シート状吸着材を用いた自然由来重金属等処理技術の紹介』

〔概要〕 土壌汚染対策法施行以来、トンネル・道路・構造物等の施工に際し、自然由来重金属等を含有する土壌に遭遇することが増えており、その対策として吸着材を用いた吸着層工法が活用されています。本発表で紹介する技術は、工場製品であるシート状吸着材を用いた工法であり、現場状況に応じて迅速な施工が可能です。また、一時堆積等で現状復旧が必要な場合も復旧工程が短時間でできるという特徴があります。

〔発表者〕 株式会社イーエス総合研究所 環境情報部 次長 木川えり子 氏

3. 『内部拘束型高規格土のう（D・BOX）工法の紹介』

〔概要〕 D・BOXは、透水性を有する特殊な袋に定量の碎石を投入しランマー等で締め固めることで、袋と袋内部に設けた内部拘束具の張力を利用して、土構造体としての強度増加が得られ、直方体形状を保つことが出来ます。さらに、袋の上面を加圧することにより、直下の地盤の過剰間隙水圧を集めて消散させ、地盤支持力の増加を図ると共に、振動低減や液状化軽減等の効果が発揮されます。環境にも優しく、広範囲での利用が可能であることから、国内はもとより海外でも注目されています。

〔発表者〕 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 営業本部 技師長 岡田 進 氏

セミナー参加者 131名 大変貴重な製品、技術、事例をご紹介いただきました。
意見交換会参加者 41名 発表者も交え親睦も深まり、盛況のうちに閉会致しました。

